

カーセンサー中古車購入実態調査2017

中古車市場規模の推計は年間3兆275億円

延べ購入台数は年間250.3万台と増加傾向！

◇中古車購入にかけられた費用総額（中古車市場規模推計）、延べ購入台数、中古車購入単価の平均は2015年から年々増加

◇中古車のイメージではネガティブな項目が2015年から年々減少

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ（本社：東京都品川区 代表取締役社長 山口 文洋）が企画制作する中古車情報メディアカーセンサーでは、中古車の購入実態について詳細に把握するために、過去1年間に中古車の購入を検討した人に対して「カーセンサー中古車購入実態調査」を全国（沖縄県を除く）で実施しました。このたび調査結果がまとまりましたのでご報告します。

■中古車市場規模推計、購入した中古車の内容、中古車の購入先・・・P3～5

1年間の中古車の購入にかけられた費用総額は3兆275億円で2015年から年々増加。

- 1年間の中古車購入にかけられた費用総額は3兆275億円、延べ購入台数は250.3万台と推計。中古車購入単価の平均は120.9万円。それぞれ2015年から年々増加。
- 直近で購入した中古車のボディタイプは「軽自動車」が37.8%。2015年より、「軽自動車」が減少、「ミニバン」が増加。
- 直近で購入した中古車の購入先は「中古車専門店」が34.2%、「メーカー系販売店（ディーラー 中古車）」が31.4%。

■中古車のイメージ、中古車購入を思い立ったとき不安だったこと・・・P6～7

イメージ項目では「中古車は不安だ」などネガティブな項目が2015年から年々減少。

- イメージ項目では2015年からネガティブな項目が年々減少している。「中古車は新車よりもメンテナンス代などがかりそう」（2015年50.2% → 2017年47.0%）、「中古車の中には、走行距離メーターの巻き戻しや、事故車（修復車）がたくさんある」（2015年40.5% → 2017年36.5%）、「中古車は汚い、傷がついている」（2015年39.6% → 2017年36.3%）、「中古車は不安だ」（2015年37.7% → 2017年34.6%）、「中古車は故障が多い」（2015年35.0% → 2017年30.7%）、「中古車は品質が悪い」（2015年22.0% → 2017年18.9%）。
- 中古車購入を思い立ったとき不安だったことでは、「耐久性、故障する頻度」（2015年29.2% → 2017年25.5%）、「購入後の維持管理費（ガソリン・駐車場代など）の負担の大きさ」（2015年13.2% → 2017年11.2%）、「車検の負担の大きさ」（2015年11.7% → 2017年9.1%）が、2015年から年々減少。

■レンタカー・カーシェアの利用意向、カーシェアの費用・・・P8～10

1年あたりのカーシェアの平均費用は2015年から年々増加。

- 利用意向はレンタカーで「利用したい・計」が47.5%、カーシェアで「利用したい・計」が29.5%となり、年齢別で見ると20歳代と30歳代の割合が他の年代に比べて高く、エリア別で見ると首都圏エリアと関西エリアが高い。
- カーシェアを利用している人のうち、1年あたりのカーシェアの費用で最も多かったのは「1万～2万円未満」で26.5%。平均は32,246円で、2015年から1,268円増加。

■リクルート自動車総研所長 兼 カーセンサー編集長 西村 泰宏による結果の解説・・・P11

◆出版・印刷物ヘデータを転載する際には、「カーセンサー中古車購入実態調査2017 調べ」と明記いただけますようお願い申し上げます。
リクルートマーケティングパートナーズではこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにない、出会い。」を届けることを目指してまいります。

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社リクルートマーケティングパートナーズ
https://www.recruit-mp.co.jp/support/press_inquiry/

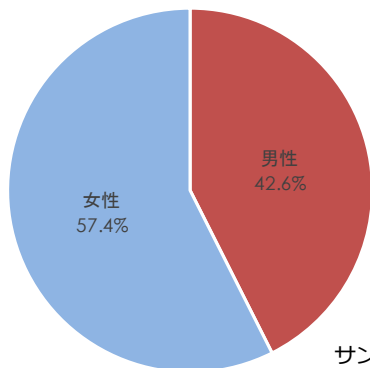
【調査概要】

- 【調査方法】 インターネットによる調査
- 【調査期間】 ■一次調査：2017年8月10日(木)～2017年8月28日(月)
■二次調査：2017年8月16日(水)～2017年8月28日(月)
- 【調査対象】 ■一次調査：全国18歳～69歳の男女 ※沖縄県を除く (株式会社マクロミルの登録モニター)
■二次調査：一次調査において「直近1年以内に中古車を購入した人」および「直近1年以内に中古車の購入を検討した人」
- 【回収数】 ■一次調査：177,286件
※平成27年国勢調査に基づき、全国を性別2区分×年代別5区分(20歳代(18～19歳含む)/30歳代/40歳代/50歳代/60歳代)×エリア10区分×都市部(東京都特別区+政令指定都市20都市)/地方部(それ以外)2区分に割付けて回収した。
■二次調査：4,154件
※一次調査の回答者の中から、一次調査の割付に加えて1年以内に中古車を購入した人・1年以内に中古車購入を検討した人で割付けて回収した。
- 全国10エリア：北海道・東北(青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県)、北関東(茨城県・栃木県・群馬県)、首都圏(埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県)、甲信越・北陸(新潟県・富山県・石川県・福井県・山梨県・長野県)、東海(静岡県・岐阜県・愛知県・三重県)、関西(滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県)、中国(鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県)、四国(徳島県・香川県・愛媛県・高知県)、九州(福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・宮崎県・鹿児島県)
- 【集計方法】 ■一次調査：平成27年国勢調査の結果に基づき、性別2区分×年代別4区分(20歳代(18～19歳含む)/30歳代/40歳代/50～60歳代)×エリア10区分×都市部・地方部2区分別の構成比に合わせて、サンプル数を補正したウエイトバック集計を行っている。(60歳代は調査回収難度が高く、集計に十分なサンプルを確保できないため、50歳代と合わせて区分してウエイトバック集計を行っている)
■二次調査：一次調査の区分に加え、一次調査で判明した「1年以内に中古車を購入した人/1年以内に中古車購入を検討した人」の2区分を加えた区分別の構成比に合わせて、サンプル数を補正したウエイトバック集計を行っている。

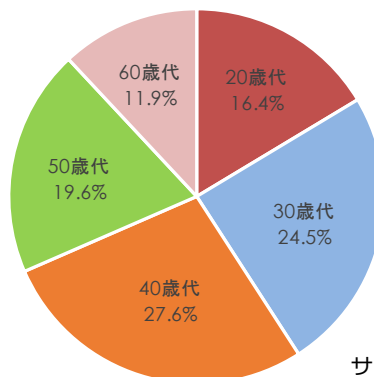
【回答者のプロフィール】

■一次調査 (全体/単一回答)

<性別>

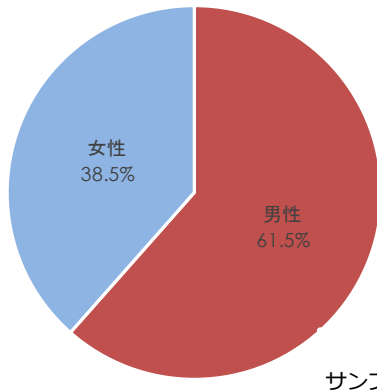


<年齢>



■二次調査 (全体/単一回答)

<性別>



<年齢>

